

横浜市立小坪小学校 令和5年度 学力向上アクションプラン

1 中期学校経営方針

(1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
小坪っ子は星座のようにかがやく 自ら光を放ちともに輝き合う子	<伝え合い、自分の考えを深める力>

(2) 中期取組目標

中期取組目標
<p>○ 学校教育目標を実現するために、「人・もの・こと」との出会いを大切にし、豊かな人権感覚と活力にあふれた学校づくりを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学ぶ楽しさと創り出す喜びが味わえる主体的な学びから、幅広い知識と教養を身に付けさせます。 ・子どもたちの人権感覚と規範意識を向上させ、豊かな情操と道徳心を育てます。 ・歩く、走る、跳ぶ運動の日常化と食育を通して、健やかな体をつくります。 ・組織的・効率的に業務を行うとともに、高い志をもって学び続ける職員集団をつくります。 ・小中一貫教育推進ブロックや家庭・地域と連携し、まちに根付き、まちに求められる学校づくりを進めます。

(3) 学力向上に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
生きてはたらく知	①「見通し」や「振り返り」を大切にし、子ども一人ひとりが何を学習したのか実感できる授業づくりを行う。②子どもの問題解決を支援する中での教材・教具の工夫や適切な助言や価値づけについて協議し合い、指導力の向上を図る。
担当 学力向上	

2 授業の様子からの実態把握

前年度まで、学習のめあてを明示した上で、授業の中で「見通し」や「振り返り」を大切にしてきた。また、教師が、その単元、その時間で児童が身につけるべき事項をしっかりと捉え、教材・教具を工夫してきた。これらの取り組みによって、児童が学習に主体的に取り組む姿が多く見られるようになった。特に、「振り返り」においては、次時につなげることを意識できるように視点を設けたことで、形式的なものではなく、主体性は高まり、学習内容の理解も深まってきたように思える。今年度の学力・学習状況調査の学習意識に注目したい。

【国語】読書活動や言葉を学ぶ小単元に力を入れて取り組んできたことで、少しずつではあるが語彙力の高まりを感じている。物語文や説明文の内容や構造の把握は、多くの児童が自分の力でできるようになってきた。しかし、自分の考えをもったり、自分の考えをまとめたりすることへの苦手意識は高い。授業の中でも、選択肢があれば、そこから自分の考えを選ぶことができるが、話したり書いたりして自分の考えを表現できる児童は多いとは言えない。R4年度の学力・学習状況調査でも、自分の考えをもったり、自分の考えをまとめたりする問題の通過率が低かった。今後は、様々な場面で、自分の考えを表現する場を設け、経験を積み、自信をもてるよう必要な支援を講じていく必要がある。

【社会・算数・理科】社会における問題や、数や式の性質、自然の中の様々な事象を知識として捉えることはできているが、日常生活の中で生かしたり、自分の行動を変えようと努力したりする姿はなかなか見られない。授業で知ったことを、日常生活に結び付けて考えられる児童が少ないのだ。R4年度の学力・学習状況調査の算数では、「日常生活に活用する」問題の通過率が低かった。無意識のうちに、「授業中に取り組んだ問題に限定されること」となっているようなので、学習したことが、日常生活とどのように結びつくのかを伝えたり考えたりする場を設けていきたい。

【主体的に表現できる児童を増やすために】朝学習や昼学習の時間に、算数を中心とした問題練習に取り組み、「できた。」「わかった。」を積み重ね、自信をもてるようにする。また、朝読書や読み聞かせで、様々な世界や物の見方・考えた方に触れ、自分の考えをもてるようにしていく。これらに取り組むことによって、基礎的な学力が身に付き、「考えてみよう。」「伝えてみよう。」「やってみよう。」につながるのではないかと考える。学年やブロックで話し合い、計画的に取り組む、児童が「力がついてきた。」と感じられるようにしていきたい。

3 令和5年度 学年・教科等として育成を目指す具体的な資質・能力と具体的取組

	育成を目指す 具体化した資質・能力	具体的取組	
		前期	後期
1年	○基本的な生活習慣をつくる態度 ○主体性・積極性 ○自分らしさを発揮しようとする姿勢	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して学校生活を送れるようになるために、子どもの思いや考えを引き出し、受け止める。 ・集中する時間が持続するように、教材や学習形態を工夫する。 ・文字などへの関心が高まるよう、読み聞かせや読書の時間を設ける。また選書や環境を工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校で学ぶ楽しさをより味わえるよう、内容や形態を吟味・工夫した上で、「人・もの・こと」と触れ合う体験的な学習活動に取り組む。 ・願いをもって主体的に取り組めるよう、学習方法を選択できる場面を設定する。
2年		<ul style="list-style-type: none"> ・授業に見通しをもって主体的に取り組めるよう、学習課題を分かりやすく提示したり一緒に考えたりする。 ・言葉への関心を高め、語彙を増やしていけるよう、読書や音読、漢字練習などに継続的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや考えを前向きに表現できるよう、必要に応じて型を用意しながら表現の場を設ける。 ・身近な「人・もの・こと」への感謝の気持ちや愛着を育むために、内容や形態を吟味・工夫した上で、それらと関わる学習活動に取り組む。
3年	○他者を理解する態度・自己を理解する姿勢 ○意思決定する力 ○自己肯定感	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉や文章による表現力を高めるために、型やモデル文を使いながら様々な言葉を使う経験を積む。 ・自分の考えを書くことへの抵抗感をなくすため、考えて書く時間を増やし、その様子や内容をその場で褒めたり、励ましたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや考えを前向きに表現できるよう、場や個に応じた声かけを行いながら表現の場を増やす。 ・友達の発言や考えに関心をもち、それに対する自分の考えをもてるようになるために、「同じ」「違う」という意思表示ができる機会を設ける。
4年		<ul style="list-style-type: none"> ・分からないことが苦手意識に直結しないよう、何が分からないのか、どこまで分かっているのかを、声かけをしながら把握し、個に応じた指導を行う。 ・その時間に自分にどんな力がついたか考えられるよう、振り返りの視点を与える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達の考えに触れる機会を積極的に設け、違いやよさに気付いたり、自分の考えに活かしたりできるようにする。 ・自分の思いや考えに気づくことができるようになるために、考えを伝え合う場や意思表示できる機会を設ける。
5年	○メタ認知する力 ○様々な情報を活用・選択する力 ○自己肯定感	<ul style="list-style-type: none"> ・一人で考え抜く力を育むために、一人で学ぶ時間を十分に確保し、過程と結果を評価し適切に伝える。 ・自分の理解度を知って学習を調整できるようになるために、一人学習の時間の中で到達具合を伝えたり、調整している姿を称賛したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・決められた時間の中で考え、表現できるようになるために、制限時間の中で取り組む経験を積む。 ・書籍やインターネットから適切に情報を収集できるよう、普段から必要なことを選んで書き抜いたり、要約したりする経験を積む。
6年		<ul style="list-style-type: none"> ・一人で考え抜く力を育むために、一人で学ぶ時間を十分に確保し、過程と結果を評価し適切に伝える。 ・書籍やインターネットから適切に情報を収集できるよう、普段から必要なことを選んで書き抜いたり、要約したりする経験を積む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・決められた時間の中で考え、表現できるようになるために、制限時間の中で取り組む経験を積む。 ・ノートを思考のツールとして扱えるようになるために、思ったことや考えを書く時には、文章だけでなく絵・図・記号でも書くよう指導する。
個別支援学級	○好奇心 ○基本的な生活習慣をつくる態度 ○主体性・積極性	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の教育支援計画・指導計画を作成し、ニーズに応じた適切な課題を設定する。 ・スモールステップで繰り返し取り組んだり、教材・教具や学習形態を工夫したりして、日々の達成感を積み重ねていけるようにする。 ・安心して学習に集中できる環境を整備し、見通しをもって取り組めるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前期の評価をもとに、必要に応じて個別の教育支援計画・指導計画を修正し、新たに適切な課題を設定する。 ・スモールステップで繰り返し取り組んだり、教材・教具や学習形態を工夫したりして、日々の達成感を積み重ねていけるようにする。 ・安心して学習に集中できる環境を整備し、見通しをもって取り組めるようにする。